

# 避難指示等がだされたら <sup>すみ</sup>速やかに <sup>ひなん</sup>避難しよう

## 避難行動の心得

想定される浸水の深さを確認しましょう



## ～早期避難のススメ～

避難は、可能な限り浸水被害が発生する前に行ってください。ため池の決壊後の避難は危険ですので、注意してください。

- 動きやすい服装で。
- 荷物は最小限。



- 足元に注意。



- 原則として避難は徒歩で。
- 指示に従いましょう。



## 地震のあと

被災状況(防災無線の故障、広報車の通行不可、停電等)により、通常的手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に事態に対応しましょう。



災害発生時の避難情報  
入手における注意点

## 大雨のとき

大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災無線・広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオ、インターネットなどから、自主的な情報収集を心がけましょう。